

第10回最適化シンポジウム アブストラクト集原稿の見本

A Sample of Manuscript of Submitted Abstract to OPTIS2012

○正 新宿 大五郎 (機械大)

Daigoro SHINJUKU, Kikai University

准 渋谷 次郎 (三菱重工)

Jiro SHIBUYA, Yotsubishi Heavy Industries

学 東京 学 (西大)

Manabu TOKYO, Nishi University

This is the abstract. The abstract must be written in English. Size of paper should be 297mm in length and 210mm in width (A4 Size). Font should be TIMES NEW ROMAN with single line spacing for this abstract. Type the text body in 9 pt letters with the length of 100 words or less and should explain the substantial points of the paper you will be presenting.

Key Words: Guidelines, Instructions, Format

これは、第10回最適化シンポジウムにおける**アブストラクト集原稿の見本**です。以下の形式で、A4用紙1ページに記入してください。A4判の白紙に上側15mm、下側25mm、左右15mmの空白をとるようにしてください。

表題(邦文および英文)、著者名(所属)、英文アブストラクトは中央に配列してください。邦文表題は14ポイントの文字を使用し、第1行目中央にお書きください。英文表題は次の行に12ポイントの文字でお書きください。邦文表題**左に講演番号**をご記入ください。氏名の右には所属を丸かっこで囲んで略記し、左には会員資格を正・准・学のように書き添えてください。連名の場合には講演発表者の前に○印をつけてください。著者が3名の場合は、1行で3名分表記していただいても差し支えありません。著者名の後に1行空けて英文アブストラクト(100 word以内)をお書きください。英文アブストラクトを記述した後に、1行空けて左詰めで**Key Word**を書きます。

Key Wordを記述した後に、2行空けて本文を書き始めます。**文章は2段組**とし、文字は9ポイント程度の大きさとしてください。行間隔は14ポイント程度としてください。

図表のタイトルならびに説明は英文(図表内を含む)で記載してください(例を参照)。図番、表番はFig. 1, Fig. 2, Table 1, Table 2などとしてください。本文中で引用する場合は、図1, 図2, 表1, 表2としてください。図表は縮小しすぎると文字が読めなくなります。ご注意ください。カラーの図、表および写真も白黒で印刷します。識別可能なように、**作成時点から白黒**で作成してください。

式を記述する場合は中央に配置します。

$$E = mc^2 \tag{1}$$

本文中で引用する場合は式(1)などとしてください。

文献を引用される場合は、文章の右肩に小括弧を付した番号¹⁾を記入し原著文献を明記してください。文献は末尾にまとめてください。

特に章立てする必要はありませんが、章を設ける場合は

A1, A2 などとしてください。

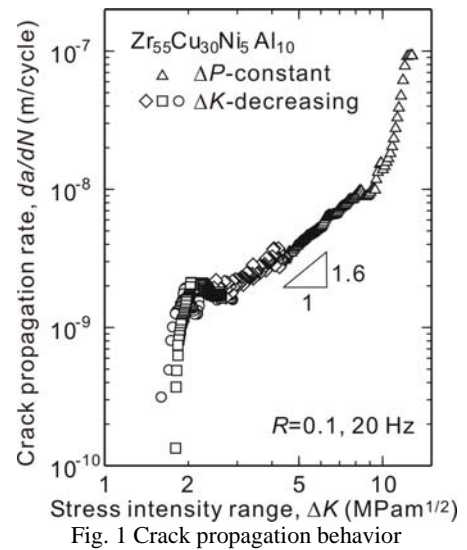


Fig. 1 Crack propagation behavior

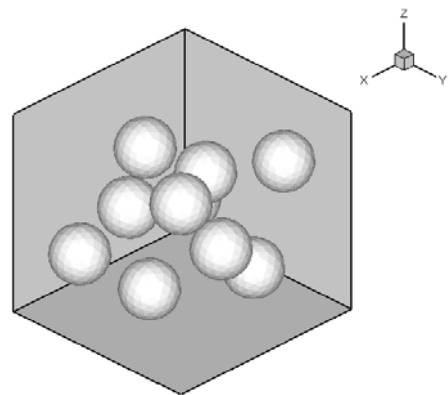


Fig. 2 A 3D model with spherical particle